

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

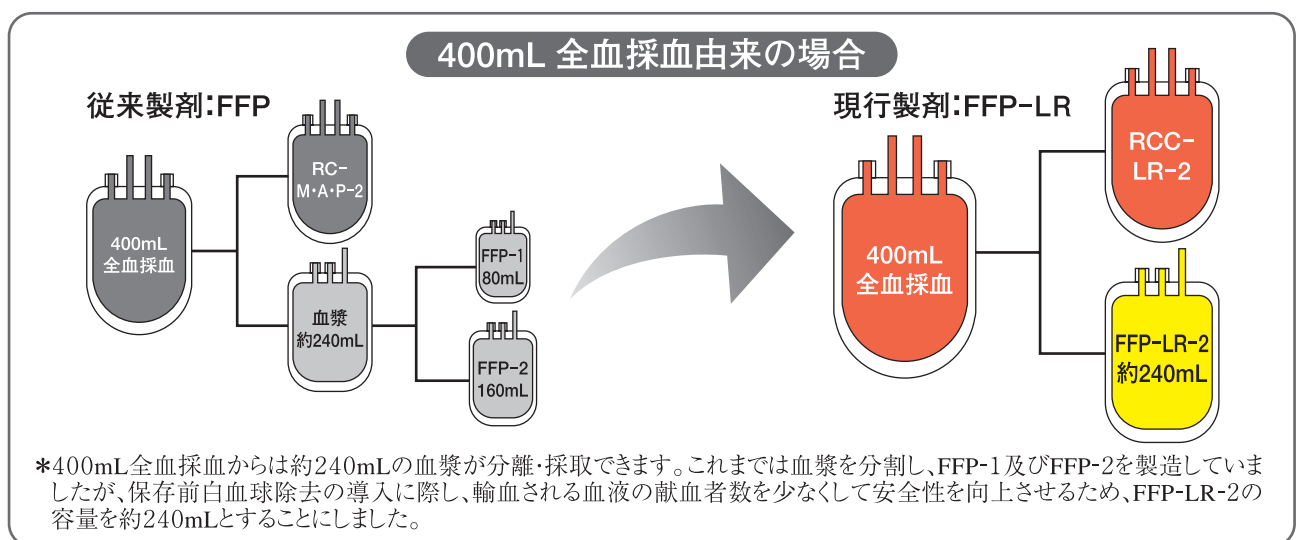
新鮮凍結血漿の容量が従来の**1.5倍**になっています

日本赤十字社では平成19年8月1日より、全血採血由来の新鮮凍結血漿「日赤」(FFP-1及びFFP-2)に替わって、保存前白血球除去を実施した新鮮凍結血漿-LR「日赤」(FFP-LR-1及びFFP-LR-2)を供給しています。

FFP-1及びFFP-2(従来製剤)の容量は、80mL及び160mLでしたが、新鮮凍結血漿-LR「日赤」の容量は、**約120mL**及び**約240mL**で、従来製剤の**1.5倍**です。ご使用にあたっては**過剰投与等**に十分注意し、適正使用に努めてください。



実血漿量も従来製剤の**1.5倍**になりますので、血液凝固因子等は従来製剤の**約1.5倍**含まれています。



【お問い合わせ】

最寄りの赤十字血液センター医薬情報担当者へお願いいたします。